

農協だより

JAくしろおおた

第72回 釧路太田農業協同組合 通常総会



●表紙／5月13日 第72回釧路太田農業協同組合通常総会

目次	第72回通常総会	2
	河村信幸組合長開会の挨拶	4
	各団体総会の報告	6
	JAトピックス	9
	営農ホットライン	10
	JAグループ通信	12
	JAインフォメーション	13
	みんなの広場・編集後記	14

2019

6

No.19

 **釧路太田農業協同組合**

■発行：厚岸郡厚岸町太田5の通り19番地1 TEL.0153-52-7151
■発行日：令和元年6月1日 ■編集：金融課 ■印刷所：(有)厚岸印刷



←JA釧路太田オフィシャルウェブサイト
www.ja-kushirooota.or.jp/

ja 釧路太田





釧路太田農業協同組合 第72回通常総会

業協同組合



厚岸町長 若狹 靖氏

業協同組合



厚岸町議会議員 堀 守氏

業協同組合



JA北海道中央会根釧支所 支所長
吉田 重彦氏



議長 寺島 佳宏氏(左)
議長 長 中山 康彦氏(右)

令和元年5月13日(月)に、太田活性化施設「らくとびあ」にて、第72回釧路太田農業協同組合の通常総会が開催されました。

開会にあたり河村代表理事組合長が開会の挨拶をされたあと、「平成30年度良質乳生産基盤強化奨励対策表彰」が行われ、5部門で29名の方々が入賞され、組合長より賞状と副賞を授与されました。

来賓として厚岸町をはじめ各連合会、農業関係機関の代表の方々をお招きし、厚岸町 若狹町長、厚岸町議会 堀議長、JA北海道中央会根釧支所 吉田支所長の3名より代表してご祝辞をいただきました。

議長には寺島 佳宏氏、中山 康彦氏の2名が指名され総会が始まりました。

事務局より、第1号議案「事業報告及び収支決算関係」、第2号議案「事業計画の設定」、第3号議案「賦課金の賦課徴収方法」、第4号議案「役員報酬の支給」、第5号議案「草地改良事業の実施」、第6号議案「監事監査規程の変更」

について事務局より説明があり、極みるくやアイスクリームの販売状況や自走ハーベスターの事業費や稼働についてなど建設的なご意見・ご質問も頂き、提出されたすべての議案については満場一致で可決承認されました。

事業計画では、JA独自の畜産環境整備助成事業の1年延長実施を行うとともに、コントラクター事業の体制整備に向けた自走式ハーベスターの導入、2カ年にわたり建設を行う育成施設建設が本年より工事着手することもご承認いただきました。

また、災害時対策として発電機助成事業や断水時対策のために水中ポンプの導入も承認されました。

生乳生産においては、前年対比15%増の64,257tの実績となり、令和元年は前年比0.8%増の64,742tの生乳生産計画を設定し、販売総額は71億6500万円を見込んでおりますので、組合員皆さまの生乳生産基盤の維持・拡充にご努力いただきますようお願い申し上げます。



第7号議案「役員選出」においては、選挙管理者である江幡氏より、任期満了に伴い、役員選挙規程に基づき、選挙公告し、4月30日の役員選出候補者が、理事・監事とも定数にとどまり、一般理事7名、女性理事1名、学経理事2名、一般監事2名、員外監事1名の方が、役員選挙規程18条により無投票当選となった報告がされ、新しい役員執行体制も決定されました。最後に、徳田副組合長による「JA北海道大会決議事項の着実な実践を通じた自己改革の取り組みに関する特別決議」を決議いただき、盛会裏に終了致しました。

新役員体制

総会終了後の臨時理事会・監事会により左記のとおり選出されました。

代表理事組合長	徳田善一
副組合長理事	福井好三
理事	齋藤泰広
理事	村田吉盛
理事	片野博次
理事	米澤佳洋
理事	小澤裕市
女性理事	菅原京子
学経理事	須田豊
学経理事	松田浩昭
代表監事	小野孝一
監事	河村芳則
員外監事	三原和徳

平成30年度 良質乳生産基盤強化表彰

衛生的乳質部門

●乳質賞

八木友明 菅原正人 田中秀夫 水谷善則 小澤洋之 石澤博幸 蝦名哲也 河村芳則 佐藤洸太 遠藤浩一

●努力賞

岡田栄治 高橋昭二 寺島佳宏 大野利春 川植光三 中山康彦 畠山昭厚 佐藤仁昭 村田吉盛

乳量部門

●乳量賞

水谷晃 滝川洋志 遠藤浩一

●敢闘賞

(株)米澤牧場 高嶺和広 久松昭治 中山康彦 兵頭剛

特別表彰

年間個体乳量
20,000kg達成

橋本隆幸

開会の挨拶



代表理事組合長
河村 信 幸

本日は組合員をはじめ、ご来賓各位におかれましては、ご多忙の中ご出席を賜り、ここに第72回通常総会を開催できますことを心より厚くお礼申し上げます。

また、組合員各位におかれましては、日頃より農協運営・事業推進にあたり特段のご理解・ご協力を頂き深く感謝申し上げます。

本日ご出席を賜りました関係機関の皆様におかれましては、当農協業務推進に多大なご指導、ご支援を賜りますことをこの席をお借りして厚くお礼申し上げます。

北海道の農業に関する情勢は、2月の大雪、7月の豪雨・天候不順、9月の台風21号の気象災害により、水稻をはじめ、小麦・豆類などの作物に大きな影響が生じたばかりか、牧草の記録的な収穫遅れと品質・栄養価の低下があり、生乳生産の影響が懸念されるなど、厳しい1年

となりました。

さらに、9月6日に発生した胆振東部地震では、尊い命が失われるとともに、農畜産物や農業施設等に未曾有の被害が発生したほか、道内全域が停電となる「ブラックアウト」の発生によりまして、当JA地区内においても牛乳廃棄等の被害もあり、改めて自然災害の恐ろしさを痛感した年でありました。

一方、農業・農協改革に関する情勢は、平成30年4月から改正畜安法に基づく新たな加工原料乳生産者安定補給金制度が始まり、8月と10月には農林水産省から、本制度に関する運用に関して「加工原料乳生産者補給金制度に関するQ&A」が出されました。

農協改革については、自己改革推進上の課題である「会計監査人監査への移行に伴う負担への配慮」、「中央会の連合会移行に伴う税制に関する所要措置」、「准組合員の事業利用の維持」を求めるなど、JAグループ北海道として所用の働きかけを行って参りました。

平成31年5月末が農協改革集中推進期間の期限であり、規制改革推進会議においては、昨年10月の会議にて「農協改革集中推進期間の最終年を見すえ、単協の信用事業譲渡、准組合員の事業利用のルールの在り方を含め、引き続きフオローアップを実施する」としており、農協改革に関する議論が再燃することも予想される。

JAグループは、今後も、農業・農協改革に関する動向を注視しつつ、JAグループの自己改革を尊重しない過度な介入や、非現実的な要求を突きつけられることがないよう、政府・与

党への働きかけを強化していきたい。

平成30年度の酪農情勢は、プール乳価が補給金と合わせて100円94銭の実績となり、個体販売についても前年度に引き続き高値で取引されており、総じて農家経済状況は良好で推移しました。

これらの情勢の中、当地区の生乳生産は、6月下旬からの長雨により一番草の収穫が大幅に遅れ、粗飼料の栄養価低下による乳量の減少が懸念される中、11月以降やや落ち込んだものの、生乳生産量については、前年対比101.5%、64,257トンの実績となりました。組合員皆様には日頃より良質乳の出荷に際しご苦労も多かったことと存じます。衷心よりそのご苦労、努力に厚く感謝とお礼を申し上げます。

農協運営にあたり、労働力不足や担い手・後継者確保に向け酪農実習生及び研修生受入制度の充実や外国人実習生受入の拡充を図り、更には、畜産クラスター事業による機械装置の拡充に努め、また、畜産環境に配慮した堆肥化・糞尿処理施設の整備、哺育・育成牛の飼養環境の改善、パドック等の泥濘化改善に向けた対策として畜産環境整備事業を実施し、後継牛確保に向けた乳牛導入助成や雌雄判別精液助成等に努めて参ったところであります。

また、地域社会の維持・発展の面では、「釧路太田農協創立70周年記念事業」として、70周年記念酪農祭の開催、記念旅行の実施、記念誌の発行、記念品の贈呈を行ったところでございます。更には前年に引き続きJA広報誌の発行により地域住民への情報発信や関係強化に努め

て参りました。組合員各位の積極的なご協力、ご理解を賜り役職員一致協力して運営にあたり、今期決算を無事終了することが出来ました。

組合員の皆様の意思結集により得ることの出来ました剰余金につきましては、実情を考慮し、出資配当、事業分量配当をさせて頂くことで提案させて頂いておりますので、ご理解をお願いする次第であります。

平成31年度の加工原料乳生産者補給金単価は集送乳調整金と合わせて10円80銭、交付対象数量は340万トンとなりました。当農協においては生乳生産量の確保と生産基盤の確立を目指すため、本年の計画生産数量は、64,742トン、前年対比100.8%の目標を立てています。消費者は常に良質で安全・安心な牛乳を求めていますので、より衛生的・成分的乳質の向上を重視した飼養管理に取り組んでいかなければなりません。営農技術の改善に向けた指導機能の強化、生産技術向上を含めて、地域農業振興計画の目標である、「乳量の増産」及び「農業所得確保」に向け取り組んで参ります。

今期農業振興における主な取組事項としては、「畜産環境改善整備助成事業」を1年間延長とし、「雌雄判別精液・体外受精卵導入助成事業」及び「乳牛導入助成事業」も実施して参りたい。今年度の新たな事業として災害時対策で「発電機導入費助成事業」を実施し、「未来につながる酪農の郷づくり」実現のため、役職員一丸となりその実践を行って参ります。

更に良質な粗飼料確保、労働軽減に向けたコントラ事業の体制整備、酪農ヘルパー事業、乳

牛検定事業、酪農実習生受入事業、外国人実習生受入事業、哺育・育成預託事業の安定的運営に努めて参ります。

また、地域社会維持・発展のための取り組みとしては、担い手確保に向けて新規就農者予定者の農場研修を引き続き実施し、早期の新規就農実現、さらに農業人フェア等の参加やホームページでの募集、酪農体験者への支援の充実を図り受入体制の整備・強化を図って参ります。厚岸産大麦についても本格的な栽培に向けて農協有地の提供と作付け作業の支援を行って参ります。

肉牛肥育試験の実証試験については、安心・安全で良質な食肉づくりと厚岸ブランドの実現に向けて引き続き検討をして参ります。

昨年まで検討を重ねて参りましたバイオガス発電プラントについては、電力会社との契約の関係から中断しておりますが、ふん尿処理について引き続き検討し、適正な処理の実現に向けて努めて参ります。

更に、J A 釧路太田ブランドでもある「あつけし極みるく」シリーズのアイスクリーム・ソフトクリームの新商品開発を進めるとともに、SNSでの情報発信や物産イベント等でのPR活動により、『厚岸町の牛乳・乳製品』の消費拡大と『厚岸町の酪農業』の魅力を発信することにより、厚岸町のPRとJ A サポートづくりに努めて参ります。

J A の固定資産の取得として、車輛・機械関係では生乳分析機械1台、ソフトクリームマシン1台、災害時用水中ポンプと畜産クラスター事

業により自走ハーベスターを導入致したい。施設関係では哺育育成センターの工事着工、哺育育成センター用D型ハウス、みるく工房資材倉庫の建設、堆肥利用センターの補修工事及び金融窓口カウンターの改修も実施致したい。備品関係では事務所用パソコン、会議用タブレットの購入を致したくご承認をお願い申し上げます。

農協運営であります。J A を取り巻く環境は農家戸数の減少や信用事業の利益減少、更に外部からの急激な環境変化により、厳しさを増しておりますが、財務の健全化、コンプライアンス態勢の確立による法令遵守、内部留保を基軸とした自己資本の充実を図るため、出資金の増口を今年度も実施して参ります。

また、昨年度実施したJ A 事業収支シミュレーションの結果を踏まえ、将来減少が見込まれる経常利益が一定額を下回らないように、更には、地域振興計画の重要課題解決することによりJ A 収支の改善を図っていくと同時に、今年度も1年をかけてJ A 全体の収支構造を見直し、賦課金及び各種手数料の適正化を図って参りたいので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、地域の安定した生産基盤の構築のため、組合員と農協の結束を深め、相互理解のもと各種事業に積極的推進を図り、健全なる農家経済と農協運営の安定に役職員一同、決意を新たに最善の努力を致す所存であります。

組合員各位のご理解・ご協力と関係機関のご指導・ご支援を切にお願い申し上げます。次第であります。

酪農実習生受入協議会 第19回通常総会開催

平成31年4月24日(水)、太田活性化施設「らくとぴあ」大会議室にて、第19回酪農実習生受入協議会の通常総会が開催されました。(会員・来賓・事務局含め32名)

開会にあたり宮本会長が挨拶され、来賓にはJ A 鉦路太田 徳田副組合長、厚岸町農業委員会 荒岡会長、厚岸町農業担い手育成支援協議会 堀部事務局長、鉦路農業改良普及センター 北支所長、鉦路太田集落及び外国人技能実習生受入協議会 本原会長、J A 鉦路太田青年部 中山副部長、J A 鉦路太田女性部 寺島部長をお招きし、代表して徳田副組合長、荒岡会長の2名の方よりご祝辞を頂きました。

議長には石澤博幸さんが指名され、総会が始まりました。

総会の議案については、第1号議案「平成30年度事業活動報告並びに収支決算報告」、第2号議案「令和元年度事業活動計画並びに収支予算(案)」、第3号議案「役員選任」について事務局より説明があり、議案については満場一致で可決承認されました。

総会終了後、M & M 夢工房焼肉ハウスにて、会員・来賓はもちろん、地域酪農実習生、青年部員、新規就農研修生、会員家族も招き、全30名



で懇親会を行い、色々な情報や意見交換が交わされ、良き地域交流の場となり、盛会裏に終了致しました。令和元年度においても、求職者獲得について競争激化ではございますが、人材確保について農業求人サイトはもちろん、学校訪問や個別相談会、短期体験受入や農業人フェアや根鉦酪農ツアー等の就業・就農イベントにも変わらず取り組み、酪農へ理解を深めていく努力をし、当地域発展の為、最善を尽くしていく所存でございますので宜しくお願い致します。

なお、5月17日(金)の役員会において、別記の通り、新役員体制が決定されましたのでご報告致します。

新役員体制

会長	副会長	理事	理事	理事	理事	理事	理事	代表	監事	準役員	準役員	準役員
片野	宮本	小澤	河村	河村	米澤	荒岡	大和	糸納	内柴	片野	中野	荒岡
博次	洋之	芳則	公貴	佳文	宏美	一輔	栄子	登之	貴裕	宏文	貴裕	宏文

太田老人クラブ総会 通常総会開催

平成31年4月25日(木)、「らくとぴあ」和室にて、太田老人クラブの通常総会が開催されました。

総会の議案については、「平成30年度事業報告並びに収支決算報告」、「平成31年度事業活動計画並びに収支予算(案)」、「役員改選」については満場一致で可決承認されました。役員改選により、新しい体制にもなり、ますます元気で活発に活動して行きたいと思しますので、積極的な参加をお願いします。

総会終了後は、会員みんなで美味しい料理を食べながら、楽しいひと時を過ごされました。



新役員体制

会長	副会長	副会長	副会長	監事	監事
澤崎	山吉	庄司	小澤	原田	木村
サキ	辰夫	スミ子	慶	トシ	シ

厚岸町乳牛検定組合 第40回通常総会開催

平成31年4月26日(金) 11時より、太田活性化施設「らくとぴあ」にて、第40回厚岸町乳牛検定組合の通常総会が開催されました。

開会にあたり橋本組合長が開会の挨拶を行い、来賓にはJ A 釧路太田の徳田副組合長、釧路農業改良普及センター 釧路東部支所 北支所長、釧路農業協同組合連合会 生産振興課 斉藤課長、厚岸町役場 産業振興課 川越課長、北海道ひがし農業共済組合 釧路東部事業所 小林センター長、厚岸町酪農ヘルパー組合 寺島組合長をお招きし、祝辞については、徳田副組合長、斉藤課長の2名よりいただきました。

議長には澤口修一氏が指名され総会が始まりました。



対照表及び収支決算書の承認、第2号議案「平成31年度事業計画並びに収支予算書(案)の承認」、第3号議案「負担金の徴収方法について」、第4号議案「役員選任について」を提出し、全議案について満場一致で可決承認されました。

また、第4号議案の「役員の選任」については、役員1名の欠員に伴い、選考委員により新たに糸納栄一氏が選出されました。

優秀表彰として、橋本隆幸氏の乳牛個体乳量で年間乳量20,000kgを達成、内柴久幸氏の乳牛体格審査でエクセレントの成績を達成し、総会で表彰致しました。

平成31年度においても乳検データの正確な収集に努め、迅速に各種情報をフィードバックする体制の整備・拡充を取り進め、検定成績の活用による安定的な農業生産活動の継続の一助となるよう取り組んで参りますので、宜しくお願い致します。

また、乳検組合への加入は随時受け付けておりますので、興味のある方は事務局まで問合せをお願い致します。



厚岸町酪農ヘルパー利用組合 第28回通常総会開催

平成31年4月26日(金)に、太田活性化施設「らくとぴあ」にて、第28回厚岸町酪農ヘルパー利用組合の通常総会が開催されました。

開会にあたり寺島組合長が開会の挨拶をされたあと、来賓としてJ A 釧路太田の河村組合長、釧路農業改良普及センター 釧路東部支所 北支所長、厚岸町産業振興課 川越課長、厚岸町乳牛検定組合 橋本組合長をお招きして代表して河村組合長よりご祝辞をいただきました。

議長には澤口 修一氏が指名され総会が始まりました。

総会の議案は、第1号議案「事業報告及び収支決算報告」、第2号議案「事業計画及び収支予算案」、第3号議案「北海道酪農ヘルパー統合互助会」について事務局より説明があり、提出された議案については満場一致で可決承認されました。



平成31年度においても、酪農家の農休日の定着と傷病時対応など、様々な形で酪農経営を支えていくとともに、ヘルパー職員の退職により何かと迷惑をお掛けいたしますが、安定利用を目指し要員確保にも努力して参りますので、これからもよろしく申し上げます。



釧路太田肉牛同志会 通常総会開催

令和元年5月8日(水)に、M&M和室にて、平成30年度通常総会が開催されました。

開会挨拶を松浦会長にいただき、来賓であります河村組合長より祝辞をいただき総会が始まりました。

総会の議案については、第1号議案「平成30年度事業報告及び収支決算書」、第2号議案「平成31年度事業計画及び収支予算書」、第3号議案「年会費の設定」、第4号議案「役員改選」、について事務局より説明があり、議案については満場一致で可決承認されました。



平成31年度は、役員体制も新しくなり、事業計画に即した取組活動を行っていくことで盛会裏に終了しました。

その後、焼肉ハウスで親睦会も行われ、会員相互の懇親もされ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

●新役員体制

監事	代表	理事	理事	理事	理事	理事	副	会
久田	小澤	橋本	江幡	北村	米澤	佐藤	西野	木原
秀	洋	隆	信	隆	義	幸	晃	薫
吾	之	幸	満	美	仁	史	幸	晃



釧路太田畜産クラスター協議会 第4回通常総会開催

令和元年5月10日(金)に、太田活性化施設「らくとぴあ」にて、第4回通常総会が開催されました。

河村会長よりごあいさつをいただき開会しました。

議長には小野寺 竜之介氏が指名され総会が始まりました。

総会の議案は、第1号議案「事業報告及び収支決算報告」、第2号議案「平成31年度事業計画」、第3号議案「役員の改選」、第4号議案「規約の一部変更」、について事務局より説明があり、議案については満場一致で可決承認されました。

平成31年度には、機械導入事業で農業機械が24件実施予定されており、地域農業の生産基盤の強化に向け協議会運営を行っていくことで盛会裏に終了しました。



購買課通信

チョコ味と珈琲味は
Aコープ限定

あつけし 極みるくソフトクリーム

6月 週替りメニュー予定表

※極みるくソフトクリームは常時販売しております。

Aコープくしろおおた

TEL52-7154 営業時間／8:40~16:45

月	火	水	木	金	土	
27	28	29	30	31	1	2
極みるく珈琲ソフトクリーム						
3	4	5	6	7	8	9
極みるくチョコソフトクリーム						
10	11	12	13	14	15	16
極みるく珈琲ソフトクリーム						
17	18	19	20	21	22	23
極みるくチョコソフトクリーム						
24	25	26	27	28	29	30
極みるく珈琲ソフトクリーム						

※機械の洗浄等により販売していない場合もありますので、お気軽にお問い合わせください。

釧路太田集落

定期総会開催

令和元年5月13日(月) 13時30分より、太田活性化施設「らくとびあ」にて、釧路太田集落の定期総会が開催されました。

開会にあたり木原委員長が開会の挨拶を行い、来賓には釧路農業改良普及センター 釧路東部支所 北支所長、小川係長、厚岸町水産農政課 川越課長をお招きし、祝辞については川越課長よりいただきました。議長には中山康彦氏が指名され総会が始まりました。

総会の議案については、議案第1号「平成30年度事業報告並びに収支決算の承認について」、議案第2号「平成31年度事業計画並びに収支予算案の承認について」は満場一致で可決されました。議案第3号「規約の変更について」は原案通り役員1名の増員となり、第4号議案「役員の選出について」は地域から選出された役員について満場一致で可決承認され、別表の通り選出されております。

中山間事業は5カ年事業となり、本年は5年目の最終年度となります。新たな取り組みとして、災害対策に係る整備助成を計画しております。昨年より地域ご



新役員体制

委員長	副委員長	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	監事	監事
齋藤 泰広	中山 康彦	寺島 亜矢子	小野 龍之介	徳田 善一	和田 裕一	石澤 幸人	大野 博幸	佐藤 栄太	糸納 雄大	加藤 友幸	中興 会	振興 会
小澤 孝一	澤口 孝一	小野 孝一	徳田 善一	和田 裕一	石澤 幸人	大野 博幸	佐藤 栄太	糸納 雄大	加藤 友幸	中興 会	振興 会	小澤 孝一

とでの災害対策にご検討いただいておりますが、当事業でも支援させて頂きます。事業開始については別途ご案内申し上げます。また、昨年より継続しております選択型共同組事業についても実施についてご協力をお願い申し上げます。

トピックス～旬な話題～ JA TOPICS!

釧路B&Wショウ 参加

令和元年5月11日(土)に、釧路農協連共進会場にて、釧路ホルスタイン協議会主催による、第41回釧路B&Wショウが開催されました。

当地区からは、橋本隆幸さんが第9部シニア2歳クラス(30ヶ月以上36か月未満)に「サニーウエイ ドアマン ネディア」と、内柴栄輔さんが第3部ジュニアクラス(12ヶ月以上15ヶ月未満)に「IBW マリアン ウイルサー」と、第13部5歳成牛クラス(5歳以上)に「インブルシユウツ ド ショット レイザー カビー」の3頭が出品されました。管内6JAから62頭が出品され、13部門で乳用牛の体形や品位などを競い合いました。

審査員は別海町の丹羽氏が務めました。

当組合の3頭は、育成ジュニアクラスとシニア2歳クラスでは1位入賞、5歳成牛クラスでは2位入賞となりました。

チャンピオン部門では残念ながら選拔されませんでしたが、日々の酪農経営の中において、乳牛改良にも日々努力され、毎年参加していることに感謝する次第であります。

8月に開催される共進会では、更なる高みを目指して、乳牛改良に頑張ってくださいと思います。

今回参加された関係者の皆さま、大変お疲れさまでした。



「サニーウエイ ドアマン ネディア」
リードマン 橋本 隆幸さん



「IBW マリアン ウイルサー」
リードマン 内柴 栄輔さん

暑い夏を乗り切る 「水」について考える。

ホルスタインは、原産地が夏季に冷涼なヨーロッパ北部のため、暑さにはめっぽう弱く、20℃を超えると採食量・乳量が低下してきます。釧路東部の気候でも牛は暑いのです。今月は、暑熱対策の1つ「水」について考えていきます。

(1) 飲水量と気温の関係

乳牛は、哺乳類の中で飲水量の最も多い動物です。**乳量の3倍は水を飲みます**。気温の影響も大きくうけ、13～15℃を超えてくると、飲水量が増えてきます(表1)。

哺乳牛の飲水量は、気温による変動も大きいです。バケツなどで、常時自由に水を飲めるようにしておきましょう。

※ミルクのみでは水分は足りません。

※水の給与が、スタートの採食量も

高め、スムーズな離乳・成長につながります。

表1 乳牛の飲水量と気温の関係

		冬 期 (平均気温0℃)	夏 期 (平均気温25℃)
哺乳牛	(1ヶ月) ミルクとは別に 必要な水量	1 L	4 L
育成牛	(1歳)	27 L	28 L
泌乳牛	(乳量35kg/日) (乳脂率3.8%)	86 L	116 L
	(乳量50kg/日) (乳脂率3.8%)	118 L	147 L

(日本飼養標準・乳牛(2017年版)より作成)

夏は冬の
25%増しで
水を飲むよ。



写真1 哺乳牛にも水を

ミルクと水は別腹
哺乳中も水を飲みます。
夏は、いっぱい
ちょうだいね。



写真2 夏の飲水量は25%増し

(2) 乳牛の飲水 3つの特徴

1. 1日に1～15回に分けて飲む
2. 1回に4～7Lを一気に飲む
3. 搾乳後と採食後に大量に飲む

この条件を整えることが
飲水量の増加＝乳量増加・健康の向上に
つながります。

(3) 対 策

●牛は匂いに敏感です。水槽・ウォーターカップの清掃は地味な作業ですが、飲水量の向上につながります(写真3)。

●水槽・ウォーターカップの吐水量の目安は4～6L／20秒です。

●ウォーターカップの場合、水道口径を拡大していても、吸気弁・排気弁に不具合があると吐水量が減ります。出が悪くなった場合は確認しましょう(写真4)。



水垢を取ろう



写真3 フリーストールの水槽洗浄の前後

水分補給で熱中症を予防しましょう。

■お問い合わせ先／普及センター東部支所
TEL.0153-65-2021

吸気弁

排気弁



写真4 口径を太くした水道管に接続した吸気弁・排気弁の設置例

JAくしおおち

6月
令和元年

行事予定

1 (土)	釧路太田獣魂祭	10 (月)	草地査定・配分会議
	釧路太田酪農振興会総会	11 (火)	JA草地配分会議
2 (日)	厚岸町民の森植樹祭		Aコープ大売出し
3 (月)	女性部春季視察研修 ～4日	12 (水)	Aコープ大売出し
	令和元年度 臨時総会予定		乳牛市場
5 (水)	外国人実習生人選会議	13 (木)	第4回理事会
	Aコープ特売		一般市場
6 (木)	外国人巡回 ～11日	19 (水)	Aコープ特売
	一般市場	20 (木)	一般市場
	酪農実習生受入協議会PG大会	24 (月)	育成市場
7 (金)	コントラ調整会議 午前：太田地区	26 (水)	Aコープ特売
	// 午後：尾幌地区	27 (木)	一般市場
9 (日)	フィリピン面接訪問 ～12日		

JA北海道中央会



NHK連続テレビ小説「なつぞら」をご覧になっていますでしょうか？JA北海道中央会のフェイスブックページでは、4月23日より「なつぞらに関する投稿」を不定期ながら発信しています。

ドラマでは当時の農業や農村の様子だけではなく、農協(JA)についても、取り上げられていることから、北海道農業をサポートするJAグループ北海道として、ドラマの感想も含め、関連する北海道農業・酪農の歴史や魅力、JAに関する歴史・話題などをお届けしてゆく予定です。フェイスブックにて検索頂きJA北海道中央会のページに「いいね!」「ページをフォローする」をタップ頂きますと、記事が表示されるようになりますので、ご覧いただけると幸いです。フェイスブックページで「JA北海道中央会」で検索するか、または、こちらのアドレスからどうぞ⇒<https://www.facebook.com/jahokkaido>



JA北海道信連



JAバンク北海道では、スポーツ振興や地域振興の観点から、「日刊スポーツ豊平川マラソン」への協賛を行い、今年で4年目となります。ゼッケンに「JAバンク北海道」ロゴを掲出し、特設ブースには新キャラクター「よりぞう」も駆け付け、一緒に写真撮影をされた方に「よりぞう」シールをプレゼントしました。「よりぞう」が登場すると、たくさんの子供たちに囲まれ、大会を大いに盛り上げました。



JA共済連北海道



JA共済連では、道内の8校(中・高等学校)にて、スタントマンが危険な自転車走行に伴う交通事故場面を再現し、生徒が事故の危険性を疑似体験する(スケアード・ストレイト教育技法)自転車交通安全教室を開催します。

JA共済連は、本活動を通じて交通事故の未然防止を図り、次世代を担う子供たちの育成と安全な生活環境づくりに貢献していきたいと考えております。



ホクレン



ホクレンは創立100周年を迎えた4月18日、札幌パークホテルにて会員JA・取引先をはじめとする皆様にご臨席いただいて記念式典を開催し、続けて祝賀会も開催しました。祝賀会では100周年の節目にあらためて設定したホクレンの経営理念～わたしたちは生産者のための協同組合として会員JAと連携した事業を通じ、共生の大地北海道から、「農」と「食」の未来を担います～が内田会長より発表されました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容をご紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



第2回 理事会報告

平成31年4月20日(土)

報告事項

1. 平成31年4月上旬現在の生乳生産状況及び3月末クミカン取引状況について

	当農協	釧路管内	全道
4月中旬	99.4%	97.9%	100.2%
累計	99.4%	97.9%	100.2%

2. 役員報酬審議会の答申について
3. 釧路太田良質乳生産基盤強化奨励表彰について
4. 組合員の脱退について
准組合員 1名脱退
5. 平成30年度 地域生産基盤強化支援事業について

議決事項

1. 各種貸付金の貸付承認について
営農資金 1件、生活資金 1件
2. 理事に対する貸付金の貸付承認について
営農資金 1件
3. 平成30年度 事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表について
4. 平成31年度 事業運営方針及び事業計画について
5. 役員選挙日程の変更について
6. 畜産クラスター事業について
7. その他

第1回 臨時理事会報告

令和元年5月13日(月)

議決事項

1. 役付理事の選任と理事の代理順位の決定について
 - 1) 代表理事組合長 徳田 善一
 - 2) 副組合長理事 福井 好三
2. 使用人の退職事由の除外について

第3回 理事会報告

令和元年5月21日(火)

報告事項

1. 令和元度5月中旬現在の生乳生産状況及び4月末クミカン取引状況について

	当農協	釧路管内	全道
5月上旬	100.5%	99.0%	101.3%
累計	100.0%	98.3%	100.7%

2. 組合員の加入及び脱退について
正組合員加入 1名 准組合員脱退 1名

議決事項

1. 各種貸付金の貸付承認について
営農資金 5件
2. 理事に対する貸付金の貸付承認について
営農資金 3件
3. 平成31年度 役員報酬の個別支給額について
4. 農協役員役務の分担について
5. 特定組合員の分担について
6. 平成31年度 行政庁業務報告書の提出について
7. 平成31年度 ディスクロージャー誌の縦覧について
8. 「酪農畜産政策等に係る組織討議」の意見集約について
9. 「持続可能な北海道農業の確立に向けた組織討議」の意見集約について
10. 臨時総会の日程及び提出議案について



4月29日藻琴山にて、平成の最後に春山に行ってきました。ほとんどが、雪道でザグザグ！楽しかった(笑)
令和になってもガンガン登ろう！？でも膝痛が・・・ 撮影者／山ボーイ



4月30日 神の子池にて

撮影者／たかちゃん



10連休帯広もやっと桜が満開でした。
とっても綺麗だった！ 撮影者／iPhone大好き親父

大型連休とともに桜前線が到着しました。

美しい太田の桜を楽しみたいです。

(ペンネーム／コンサ大好き親父)

来月の運動会楽しみです！

(ペンネーム／チャン)

記事・写真・イラストなど

大募集!!

身近で起きた出来事やベストショット写真、JAに対するご意見・ご要望など、読者の皆様からの応募お待ちしております。

別紙の応募用紙に氏名・住所・電話番号を記入して、JA釧路太田事務所・Aコープおた店・ホクレン太田・尾幌スタンド・酪農支援センターにある応募箱に投函してください。

編集後記

北海道にもようやく夏が訪れましたね。

中には39度まで気温が上昇した地域もあるとか・・・。

熱中症や食中毒の対策もしっかり行っていきましょう。

さて営農課では一斉入牧も無事終了し、農協牧野の運営も始まりました。

1番草の収穫も控えており、これから梅雨時期に入るわけですが

去年のように長雨が続かないことを願うばかりです・・・。

これから夏本番！気合いを入れて夏を乗り切りましょう！！

編集担当／S.I

